

練二通信

No. 322

平成25年9月
練馬第二小学校
校長 岸 久雄

「あきらめない」

副校長 島崎 一江

夏休みが終わり、学校に子供たちの笑顔が戻ってきました。この四十四日間、夏休みならではの体験や経験ができたことでしょうか。心に残るエピソードもあつたことと思います。

十日ほど前に、アメリカ大リーグ、ヤンキースの鈴木一朗選手が日米通算四千安打を達成しました。今年十月に四十歳になるイチロー選手ですが、最高のトレーニングを重ね、常に自らの身体に問いかけてきたからこそ、昔でできたことできないことは見当たらないといえます。

「四千安打を打つためには、八千回以上も悔しい思いをした。それに向き合ってきた」というイチロー選手の会見をニュースで見て、私は、強く心を打たれました。そして「あきらめない自分があることにあきらめている」と・・・

「あきらめない自分がある」というイチロー選手の言葉で、もう一つ思い出したことがあります。オリンピックに

出場した、ある選手のことです。先天性の障害のために両足を失ったその選手は、パラリンピックで義足で走り、活躍していました。それだけでも、ものすごいことなのですが、パラリンピックだけではなくオリンピックに出たことができました。結果はいいものではありませんでしたが、その選手のお母さんのコメントが忘れられません。

「敗者とは一番最後にゴールした人ではない。あきらめてしまった人である。」

私は、感動を通り越し、まるでショックを受けたかのようにでした。何てすごい人がいるのだろう。

確かにその通り。一番最後にゴールした人ではなく、ゴールを目指さなかった人、あきらめてしまった人が敗者なのです。選手も、きっと次のゴールを目指して猛特訓していることでしょう。イチロー選手も、既に次の目標に向かって活躍しています。

夢に向かって、あきらめず努力をすること。それは、簡単なことではありませんが、その姿勢は私たちも見習わなくてはなりません。学ばなくてはなりません。

まずは、大人も子供も夢をもちましょう。その夢に向かって努力していけば、自分をほめてあげられるときがあるでしょう。イチロー選手は、言っています。「自分が誇れるとしたら、四千本打つたという結果を出したことでではなく、八千回悔しい思いをしたことに向き合ってきたことだ。」と。

一学期後半がはじまりました。明るく元気に、一步を踏み出しましょう。

お知らせ

*三年一組担任 池田 未緒教諭は、八月中旬より出産のためにお休みすることになりました。代替として、大崎 雅代 教諭が着任いたしました。よろしくお願いいたします。

*本校の卒業生で、音楽グループ「Mr.Children (ミスターチルドレン)」で活躍されている櫻井 和寿様より、開校七十周年のお祝いにグランドピアノをご寄贈いただきました。櫻井様の思いを新しいピアノの音色にのせて、音楽が大好きな子供たちを育てていきたいと思えます。ありがとうございました。

九月の行事予定

- 2 (月) 給食始・午前授業
委員会活動(五、六年生・五校時)
- 3 (火) 避難訓練
- 4 (水) 登校指導・身体計測(六年)
- 5 (木) 身体計測(五年)・連合水泳記録会(六年)
- 6 (金) 身体計測(四年)・連合水泳記録会予備日
- 9 (月) 水泳学習終・運動会特別時程始
クラブ活動
- 10 (火) 身体計測(三年)
- 12 (木) 月曜時間割・歯科検査(一〜六年)
安全指導(交通安全ビデオ)
- 13 (金) 交通安全歩行訓練(一、二年)
身体計測(二年)
- 14 (土) 学校公開(木曜時間割)
道徳授業地区公開講座
- 17 (火) 身体計測(一年)・五時間授業
運動会係児童打合せ(六校時)
- 18 (水) 午前授業(研究授業・五〜二)
- 19 (木)・20 (金) 貫井中学校生徒職場体験
- 24 (火) 全校練習①
- 25 (水) 全校練習②・運動会係児童打合せ(六校時)
- 26 (木) 全校練習③
- 27 (金) 午前授業・運動会前日準備(五校時)
- 28 (土) 運動会
- 30 (月) 振替休業日

★今月の生活目標

・ けじめのある生活をしよう。

★週の生活目標

・ 静かにしてすぐ整列する。
・ 話す人の方を向いて、話をよく聞く。

葉かげの集いを終えて

副校長 島崎 一江

七月二十日(土)、恒例の「葉かげの集い」が行われました。青少年委員主催・PTA校外委員会を中心に、わかたけ広場が後援となり運営されています。貫井町会役員の皆様・わかたけ広場スタッフの方々には、毎年ご協力いただき、本校の子供たちのためにご尽力いただいております。体育館や生活科(わかたけ)室・ランチルーム・ピロティ・会議室を使って行われました。

貫井町会の達人の方々の指導・伝授による「ベーゴマ」、わかたけ広場スタッフによる「玉作り」、PTA校外委員さん・世話人さんによる「スーパードールすくい」「玉ころがし」「じゃんけんゲーム」、教員による「玉あて」のコーナーがありました。例年のかき氷がシャーベットのなり、催し物も少し替わりました。当日、子供たちを応援するかのよう、集いの時間中、あまり蒸し暑くもなく、遊ぶにはちょうどよかったです。児童はコマを回すことに夢中になったり、新聞紙で作った手作りの玉で遊んだり、楽しいひと時を過ごすことができました。

本校の「葉かげの集い」の始まりは、田舎のない子や田舎に帰れない子を、夏休み中に楽しい行事に参加させようと

いうことだったと聞いています。今は多趣味が変わってききましたが、夏休みはじめの一大イベントとして、今年も三百人程の子供たちが集まりました。子供たちは登校班で行動し、各コーナーを回りました。高学年の子は下学年の子の面倒をよく見ていました。この光景が見られるのも、葉かげの集いのいいところです。青少年委員の星 芳恵さんを中心に、地域の方々や、PTAの皆様ののおかげで楽しく過ごすことができました。事前の準備、進行、諸注意等、皆様のご協力に厚くお礼申し上げます。

夏季水泳指導を終えて

夏季水泳担当 中井 千聡

今年も、夏休みの水泳に多くの子供たちが参加しました。真っ黒に日焼けした姿でプールにやってくる子供たちの姿を見ると、子供たちが夏休み水泳教室に参加したことが分かり、その頑張りを嬉しく思います。大きな事故もなく、無事にすべての日程を終えることができました。ご家庭でのご協力ありがとうございました。

振り返ってみると、全ての日程に参加したり、練習を積み重ねて、級を上げることができたりするなど、子供たちの頑張る姿がたくさん見られました。夏休み水泳教室は、自分の課題に粘り強く取り

組むこともねらいの一つとしています。目標を持ち、日々の努力の積み重ねを継続することはとても大切であると共に、とても難しいことです。水に顔をつけ、浮くから始まり、長い距離を泳いだり、タイムを縮めたりするにはたくさん課題やコツがあります。これらを一つ一つ解決していく姿が、夏休みの水泳に参加する子供たちに多く見られました。やればできるといふ自信にもつながったのではないのでしょうか。

六年生は、九月五日(木)の連合水泳記録会に参加します。この夏の成果を十分発揮して欲しいと思います。

運動会に向けて

体育的行事部 北原 彰

今年の運動会は、九月二十八日(土)に行われます。運動会のねらいは、「競技や演技への取り組みを通して、心身共に健康な児童を育てる」「児童の主体性を生かし、日常の体育学習等の発表の場とする」「児童が協力し合い、協力して作り上げる態度を養い、楽しい運動会にする」の三点です。これらのねらいのもと、児童一人一人が自分の力を最大限に発揮できるよう、職員一同指導していきます。練馬第二小学校は、赤白が学級ごとに分かれています。勝利をめざして協力する中で、学級の団結を一層深めるこ

とができます。また、全校競技やリレー、応援など他学年とかかわる競技もあります。高学年が低学年をリードする様子や、係活動での活躍ぶりにもぜひご覧ください。

七十周年を記念して、全校ダンスをニューバージョンにします。保護者の皆様も、子供たちと一緒に踊って汗を流していただけたらと思っています。

運動会前後の予定

・9月28日(土) 実施の場合

29日(日) 休業日

30日(月) 振替休業日

10月1日(火) 都民の日(休業日)

2日(水) 平常授業(給食あり)

・9月29日(日) 実施の場合

28日(土) 休業日

29日(日) 運動会(弁当)

30日(月) 振替休業日

10月1日(火) 都民の日(休業日)

2日(水) 平常授業(給食あり)

・10月2日(水) 実施の場合

9月28日(土) 休業日

29日(日) 午前授業(弁当)

※水曜時間割

30日(月) 振替休業日

10月1日(火) 都民の日(休業日)

2日(水) 運動会(給食あり)

※10月2日中止の場合、以降平日に順延